

PEP Net 通信

Vol.1

発行日：2013 年 1 月吉日



NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク
NPO Network of Child Care in Koriyama

〒963-8803 福島県郡山市横塚一丁目1-3

郡山市元気な遊びのひろば 『PEP Kids Koriyama』内

Tel 024-942-6777 Fax 024-942-6778

◇ ごあいさつ



NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク
理事長 菊池信太郎

明けましておめでとうございます。

平成23年3月11日に襲った東日本大震災と、その後に引き続いた放射線拡散事故により、人々は多様にかつ多大なる影響を受けました。特に小さなお子さんを抱える保護者の心配と苦悩は、想像を絶するものがあります。

震災直後に発足した「郡山市震災後子どもの心のケアプロジェクト（現：郡山市震災後子どものケアプロジェクト）」の事業の一環として行われた夏のキッズフェスタが契機となり、東北最大の屋内遊び場『PEP Kids Koriyama』の設置への機運が高まりました。その際に組織された設置準備委員会が前身となり、当法人が結成されました。

PEP Kids Koriyama は、つい先日のクリスマスの日に1歳の誕生日を迎えました。多くの方々のご支援を頂き、また35万人という多くの利用者を数え、郡山市の顔の1つとなりました。しかし、その裏では震災から1年半以上も経過するというのに、ここに生きる子どもたちの生活環境は未だに多くの問題を抱えたままであります。特に強調したい子どもたちが直面している問題点は、肉体面では運動能力・体力の低下と肥満の増加、精神面では多様な喪失体験（大切な人、モノを失う、安定した環境を失う）に基づく心の傷の持続、そして社会面では保護者の不安と母親同士のコミュニティの崩壊、急速に進行する風化と忘却であります。

当法人は郡山市震災後子どものケアプロジェクトと連携し、『郡山（福島）の子どもたちを日本一元気な！』することをスローガンに、子どもたちが健康な心と体を育む生活環境を構築するとともに、子どもたちが夢と希望を抱けるまち作りを提言していきます。

当面の活動は①PEP Kids Koriyama の運営サポート、②PEP Kids Koriyama 内での臨床心理士による相談会の開催、③実験や創造のワークショップ、④食育にまつわるワークショップ、⑤市内の子どもたちの運動・食育・生活環境調査、などを重点に行っていきます。

なお、今号より定期的に皆様のもとへ、当法人の活動報告をお送りいたします。よりよい法人活動のために、会員の皆様からのご意見、ご助言を賜りたく存じます。あわせて、当法人の活動にご賛同頂ける方を募集しています。今後とも当法人へのご協力と継続的なご支援をよろしくお願い申し上げます。

◇ 事業実績（2012 年 1 2 月までに行われた事業と実施回数）

NPO 法人 郡山ベップ子育てネットワークでは、5つの事業（①PEP Kids Koriyama の運営サポート②子どもの運動発達支援③地域の子育て④子どもの心のケア⑤放射線対策）を柱として活動しています。

事業分類	目 標	事業名	実施回数
不思議の世界を 見てみよう	子育て環境対策支援 ・古き良き日本の子育て環境の復活 ・子どもが体を使い、頭を使い、諸先輩 との交流を行う	親子科学実験教室	3回
		わくわく科学実験教室	7回
		わくわく自然観察教室	4回
造形&遊びの ワークショップ		アートイベント『RAKUBARI(ラクバリ)』	5回
		親子でペーパークラフト	1回
		親子でたのしくハンカチーフに絵をかこう	1回
		産後ママのためのベビーダンス教室	2回
		2本のロープで跳ぶスーパー縄跳び『ダブルダッチ』	2回
食育ハーモニー講演会	健康管理 ・現環境下における適切な食育実践 ・栄養障害児（肥満・やせ等）を減らす ・子どもたちの食育環境評価と、放射線 環境下での正しい食生活の指導を行う	カレーの食育ミニ講座	1回
食育ワークショップ		あそんでまなぼう やさいとくだもの	3回
		たべものクイズに挑戦	1回
		おかいものゲームに挑戦	1回



RAKUBARI (ラクバリ)



親子科学実験教室



おかいものゲームに挑戦



ベビーダンス

ペップキッズこおりやまでは、臨床心理士による子育て相談会を行っています。

当初お母さんたちの中には、『そんなに大きな問題じゃないから・・・』、

『悩みがあっても、わざわざ話しに行くのは・・・』と、子育ての相談をすることに躊躇があったようです。ところが今ではすっかり”身近な専門家”として、親しまれるようになりました。しつけ、おねしょ、夜泣きの悩みを相談したり、子育て中のイライラをお話ししたり、困ったときの簡単な対処法を教わったり etc・・・ また、必要に応じて援助機関への橋渡しもさせていただきます。



『子育てをするのは母親だけじゃない。お父さんをはじめ、家族や地域のサポートが大切です。子どもはみんなと一緒に育てるもの。ペップキッズこおりやまはそのシンボルになっていますね。』と臨床心理士の岩井先生。子どもたちは家族にとってのみならず、地域の宝でもあるのです。

さあ、みんなで一緒に子育てを楽しみましょう！

☆ オープン1周年

ペップキッズこおりやまは昨年12月にオープン1周年を迎え、23日に記念セレモニーが行われました。

また、22日と23日に記念講演が、23日と24日に記念イベントが開催され、PEP大運動会、スタンプラリー、RAKUBARI(ラクバリ)などに多くの子どもたちが参加しました。



オープン1周年記念セレモニー



PEP大運動会



おててスタンプ



作家・評論家
柳田邦男先生



どんな音がするかな？

☆ 今後の事業予定

NPO 法人郡山ペップ子育てネットワークは、子どもたちが遊び運動する環境の提供と整備の他、子どもたちの心のケア、大人たちに対する子育てのアドバイス、放射線や関連する健康被害への知識啓発を中心に活動しています。

★PEP Kids Koriyama 内での事業

- ・子育て相談/週1回開催
- ・不思議の世界を見てみよう：月1回開催
(毎月テーマを変えて科学実験教室を開催)
- ・造形&遊びのワークショップ：アートイベント、ダブルダッチ等
- ・食育：外部講師を招いて、栄養をテーマとした講座を随時開催

★郡山市震災後子どものケアプロジェクト共催事業

- ・郡山市震災後子どものケアプロジェクト2周年記念フォーラム
(3月9日・10日予定)
- ・『郡山の子どもたちを日本一に！』事業(アンケート調査)

★子どもの心と体に関する講演会(理事長)

- ・市内・県内対象：子どもの健康、放射線に関連した健康の話し、子どもの遊び、運動、食事など
- ・県外：郡山(福島)の子どもたちの現状について

☆ 編集後記

寒さが肌を刺す今日この頃ですが、PEP Kidsの駐車場では先日降り積もった雪に子どもたちが歓声をあげ、雪だるまを作っていました。その光景は、出勤前の雪かきが大変だったことや通勤時の交通渋滞の事などをすっかり忘れさせてくれ、心がとても温まりました。

また、先日「寒くてお外で遊べないから・・・」と初めてPEP Kidsを訪れてくれた親子に出会いました。たまたまイベントの開催日であったためそのご案内をしたところ、参加された後に保護者様から「子どもとても楽しんでいました。遊べるだけでなく学んだり、様々な体験が出来るのですね！またぜひイベントに参加したいです。」とのお言葉を頂戴しました。

PEP Kidsでは様々なイベントを実施しております。そしてどのイベントでも子ども達のキラキラ光る眼差しと笑顔に出会えます。

(事務局スタッフM)

イベントの詳細はFacebookでご覧になれます。

➡ NPO PEP Network of Child Care in Koriyama

また、当法人の活動内容等はHPをご覧ください。

➡ <http://www.pepnet.jp/>